

栗東市観光ニーズ調査について（案）

第2回観光振興会議
資料2 (R5. 10. 4)

目 的

本市第六次総合計画に定める「いつまでも住み続けたいくなる安心な元気都市栗東」の推進を目指し、本市観光の総合戦略「（仮称）第2期栗東市観光振興ビジョン」の策定（令和6年度末予定）に向け、その基礎資料として本市の観光を取り巻く現状を把握するために実施するもの

① 観光客ニーズ調査

■現地来訪者へのヒアリング調査の実施

○調査方法：下記調査地点への来訪者約500人に対し来訪目的や観光に関するニーズをヒアリング。

○調査時期：令和5年10月～11月

○集計分析：令和5年12月～令和6年3月

○調査地点：市内観光施設・観光地等（候補地）
金勝エリア「道の駅こんぜの里りっとう」「KONZE かもしかキャンピングヴィレッジ」
葉山エリア「道の駅アグリ郷栗東」「ホテルルートイン草津栗東・栗東インター国道1号店」
手原駅周辺「栗東観光案内所」「田舎の元気や」「旧和中散本舗」
栗東駅周辺「栗東芸術文化会館さくら」
大宝エリア「大宝神社」

○前回調査との変更点：

- ・調査地点について、前は11箇所であったが、金勝寺と滋賀日産リーフの森など近隣エリアであるにも関わらず調査を行ったことで、非効率な調査かつサンプルが少ない地点が見受けられたことから、エリアの近い地点をまとめ効率化を図る。
- ・調査地点について、宿泊施設を盛り込む。
- ・業務の効率化を図るため、QRコードを読み込み回答するwebフォームを作成。
- ・アンケート回答率を上げるために、回答者には栗東の地場産品を抽選で当選するキャンペーンを実施。
- ・調査票にコロナ禍の影響を盛り込む。

② 観光関連産業実態調査

■観光関連事業者へのアンケート調査の実施

○調査方法：観光関連産業（8業種）の事業者に対し、売上高等に関するアンケート調査票を郵送配布・回収。
[8業種＝宿泊サービス、飲食サービス、旅客輸送サービス、輸送設備レンタルサービス、旅行業・その他の予約サービス、文化サービス、スポーツ・娯楽サービス、小売]

○調査時期：令和6年1月

○配布先：市内観光関連事業所のうち、
栗東市商工会会員206社

③ 観光入込客数

■令和5年観光入込客数の調査

○調査方法：滋賀県観光入込客統計調査における入込客数の調査と同様の郵送及びFAXによる調査。

○調査時期：上半期 令和5年1月～6月
下半期 令和5年7月～12月

○集計時期：令和6年3月頃（予定）※速報値
確定集計結果公表：令和6年秋頃

○（参考）令和4年度観光入込客数速報値 953,695人

令和6年度実施予定

調査結果の分析・基本構想の策定

■調査結果の分析【令和6年6月～8月】

上記の調査結果をもとに、本市観光の特徴や動向、その要因などについて分析を行う。
また、調査結果から得られたデータをもとに、観光による経済波及効果を算出する。
（「観光入込客数」に加え、「観光消費額」「域内調達率」を使用し、経済産業省の「経済波及効果推計モデル」を活用する）

■（仮称）第2期栗東市観光振興ビジョン【令和6年9月～10月】

新型コロナウイルスの影響を受けた、本市の観光振興におけるKPIの達成状況等を踏まえ第2期栗東市観光振興ビジョンの策定に向けて、令和10年度を目標値として設定し、分析結果から出てきた、今後の事業展開に向けた課題等を整理し、その課題解決に向けた取り組みの方向性を整理する。